

『時事直言』 No.870 2013 年 11 月 13 日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

小冊子(Vol.51)について

本日やっと入稿にこぎつけました。

「2013 年大総括と 2014 年の大予測」と題しましたが、振り返ってみれば世界経済はやはり基軸通貨国アメリカ経済の財政と金融政策に左右されています。

今回はアメリカ経済そのものである「ドル」を徹底的に追及しました。

1971 年 8 月 15 日の「ニクソン・ショック」をドル衰退の第一幕、1985 年 9 月 22 日の「プラザ合意」を第二幕、1987 年 10 月 19 日の「ブラック・マンデー」を第三幕、2008 年 9 月 15 日の「リーマンショック」を第四幕とし、「ドル衰退の歴史」を追求しました。

「プラザ合意」の後 1 年間で円は対ドル 260 円から 130 円まで上昇しました。

「対米輸出価格を倍にしろ！」とアメリカから命令されたのと同じです。

日本が貿易黒字でせっせと買い続けたドル資産（外貨準備）の価値は半減しました。事実上の 50% のドル通貨切り下げです。

プラザ合意後インフレと不況に見舞われたアメリカを日本は資産バブル化で生まれた余剰資金でアメリカ（不動産、ハリウッド等々）を買って支えました。

リーマンショックでアメリカの投資銀行が破たんし追い込まれアメリカ経済がマイナス 3.8%という不況に陥った時、先進国中日本だけ緩和を控え円高とデフレに堪えながら 5 年間資金をアメリカに送り続けました。5 年間の犠牲の後やっと日本も異次元金融緩和でデフレ対策に取り組もうとするや、アメリカは緩和縮小準備に入ったので日米金利差が広がりせっかくの緩和資金はアメリカに吸い取られています。だからニッケイは日銀が FRB の三倍も量的緩和をしても 2007 年の最高値 18,000 円台から 4,000 円も低く、一方 NY は 2007 年の高値を 1,500 ドルも越えているのです。アメリカが不況になれば必ず日本は助けてきましたが、アメリカ好況になっても日本を助けてくれない。それでも安倍首相はアベノミクス「三本の矢」で「日本を取り戻す」と叫びながら異次元緩和だ、財政出動だと涙ぐましい奮闘を続けています。スマートな投資家はスマートなアメリカを買う。しかし「お天道様」に聞けば「日本を買ってあげなさい」と言うでしょう。「日本なくしてアメリカ無し」は真実です。

安倍首相に願いたい、この真実を胸に、利用されても、いじめられても、コツコツと「お天道様」を信じて最大の努力を重ねてほしい。

今回の「小冊子」はお天道様に喜んでいただけるよう日本を思う一心で書きました。お友達にもプレゼントして下さいませんか。

増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より 12 ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所（Tel：03 3955-6686、HP：www.chokugen.com）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前に株式会社増田俊男事務所（Tel 03-3955-6686）までお知らせ下さい。